

miratap

キッチン収納

キッチンドレッサー

組立設置説明書 01-KDC01S-09

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



ステンレス製ワークトップを取扱うときは、必ず
保護手袋をしてください。
切断面に触ると、ケガをするおそれがあります。



キャビネットの設置は、建築壁の構造を確かめて
説明書どおりに正しく行ってください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



電気工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有
資格者」が行ってください。
火災・感電の原因になることがあります。



組込まれる電気製品・その他機器については、各
説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置
してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



棚板を設置するときは、棚受けをすき間のないよ
う根元まで確実に差し込んでください。
棚板がはずれ収納物が落下し、ケガをするおそれあり
ます。



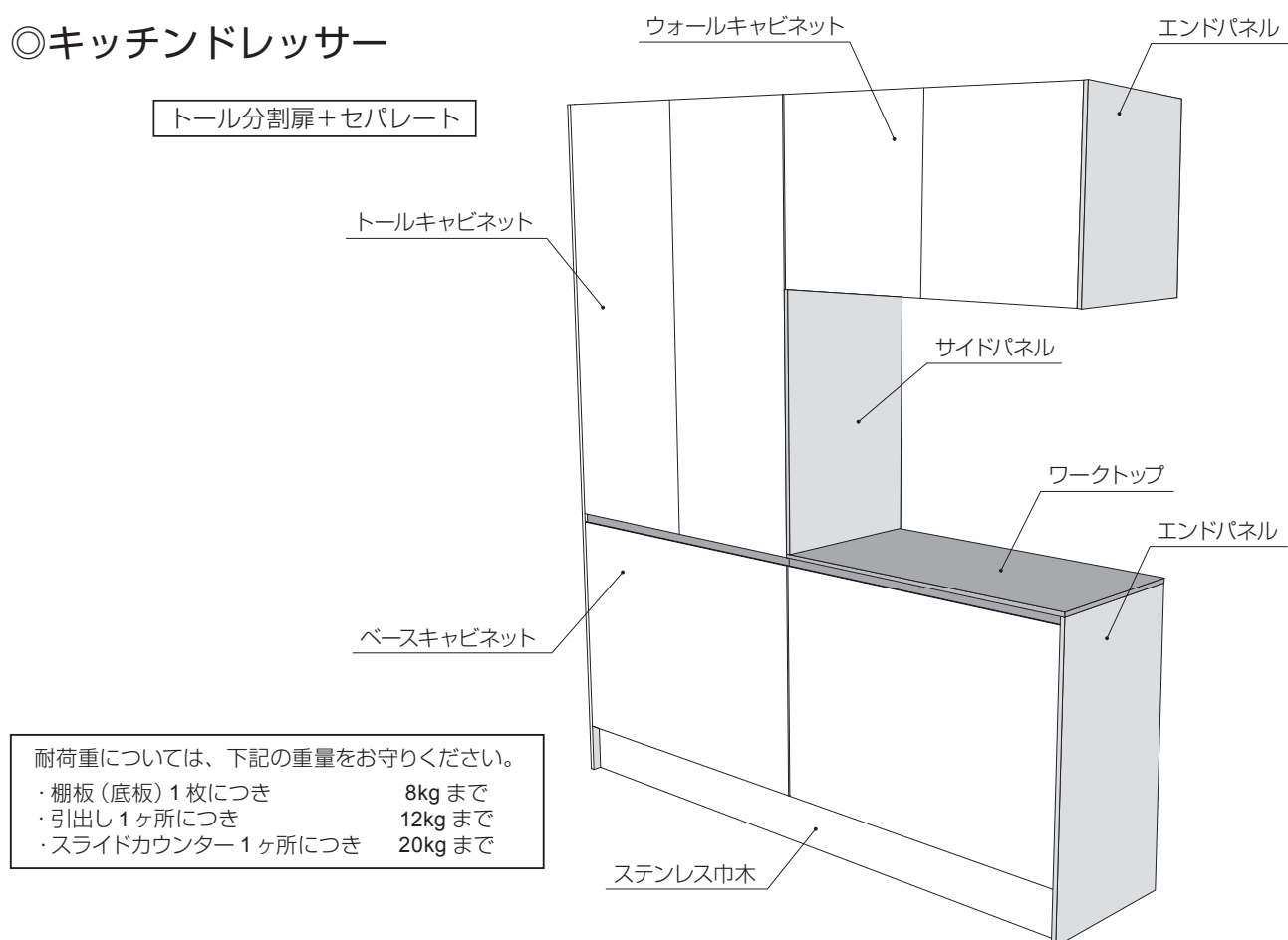
組立設置完了後は、引出し・扉のがたつきや丁番
のゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



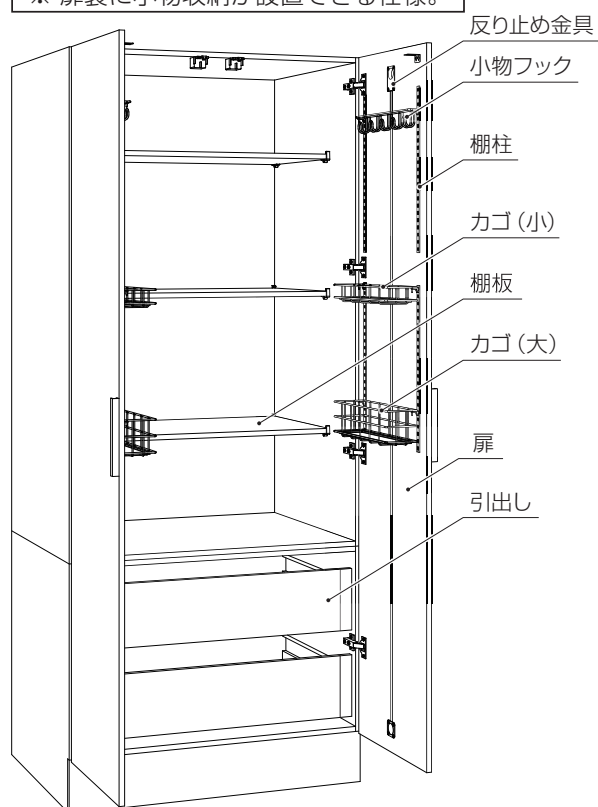
設置の仕上げに使用する溶剤・その他薬品類は、
各注意表示に従って正しくお使いください。
誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材
の損傷や劣化の原因になることがあります。

1 各部の名称

◎キッチンドレッサー



トール 1 枚扉
※ 扉裏に小物収納が設置できる仕様。



2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- トール1枚扉タイプは大型商品のため商品の組立スペースを確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- ベースキャビネットがオープンタイプの場合は、事前に床仕上げがされていることを確認してください。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法(桟木 45mm × 100mm 以上の強度のある硬い木材または 12mm 以上の合板)
- 必要な電気配線の位置および接続方法



キャビネットを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 100mm 以上または 12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

3 設置手順

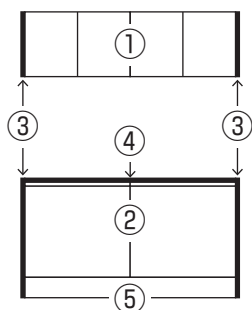


- 取付け時には引出しや扉を取外して作業を行ってください。また引出しや扉に汚れやキズが付かないように養生をして保管してください。
- 引出しを持つ場合は、必ず引出しの側板部分を持ってください。
(左右のパイプ部分を持つと外れて引出し本体が落下し、ケガをするおそれがあります)
- ネジ固定は、締めすぎによる空まわりをしないようにしてください。

《タイプ別設置手順》

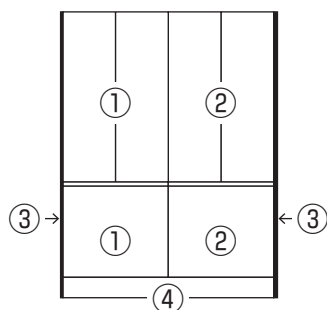
ユニットタイプにより設置手順が異なります。下記の手順で設置してください。

■セパレートタイプ



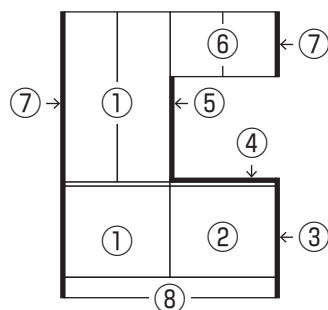
- ① ウォールキャビネット
- ② ベースキャビネット
- ③ エンドパネル
- ④ ワークトップ
- ⑤ ステンレス巾木

■トールタイプ



- ① ベースキャビネット
+ トールキャビネット
- ② ベースキャビネット
+ トールキャビネット
- ③ エンドパネル
- ④ ステンレス巾木

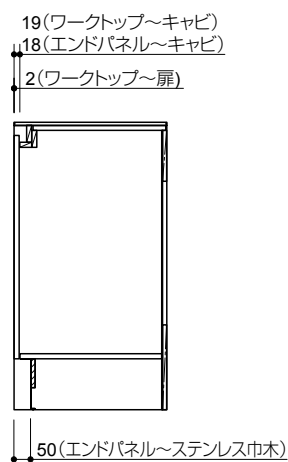
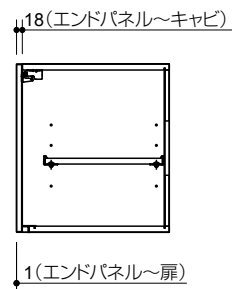
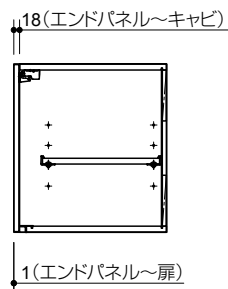
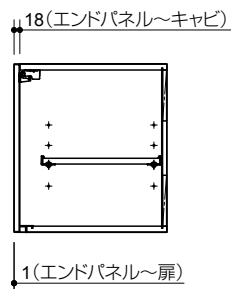
■ミックスタイプ



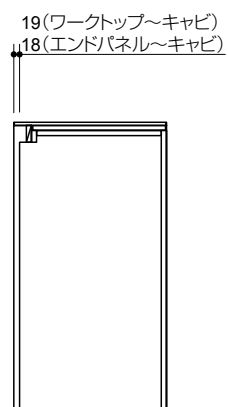
- ① ベースキャビネット
+ トールキャビネット
- ② ベースキャビネット
- ③ エンドパネル
- ④ ワークトップ
- ⑤ サイドパネル
- ⑥ ウォールキャビネット
- ⑦ エンドパネル
- ⑧ ステンレス巾木

《詳細設置基準》

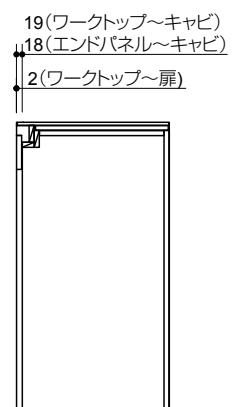
セパレート
下台のみ
吊り戸のみ



【引出しタイプ・開き扉タイプ】

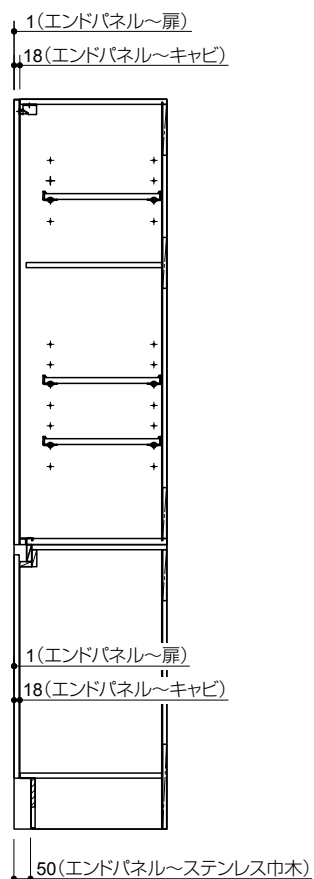


【オープンタイプ】



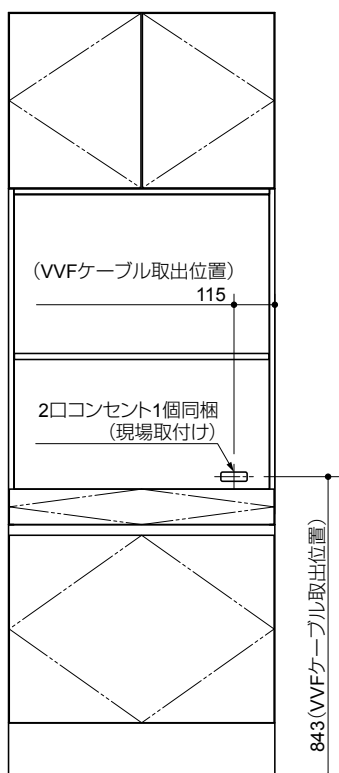
【オープンタイプ】
(スライドカウンター付)

トール分割扉



【引出しタイプ・開き扉タイプ】

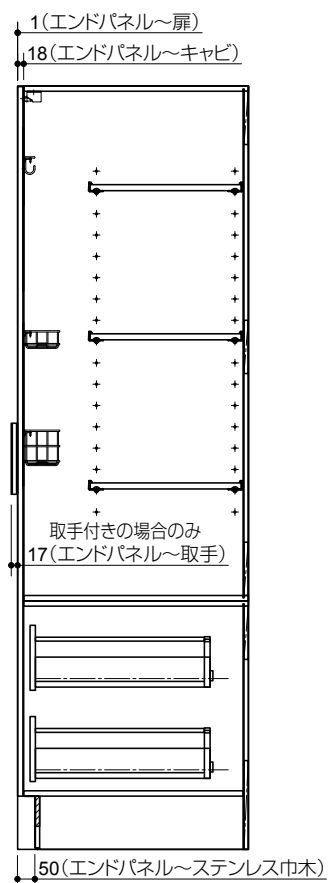
トール家電収納



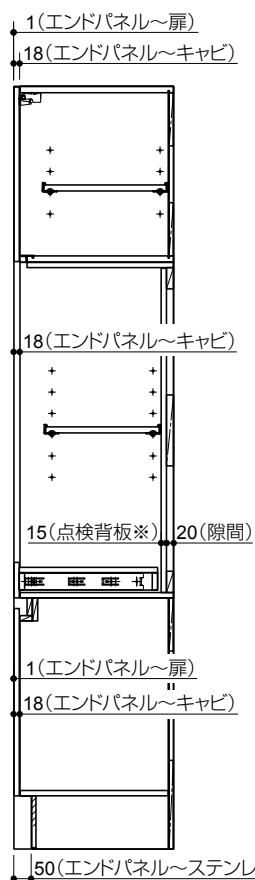
【参考:コンセント開口位置】

あらかじめキャビネットに
コンセント開口はされています。

トール 1 枚扉

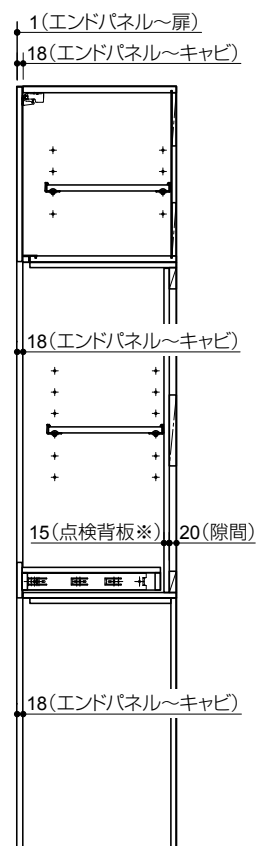


50 (エンドパネル～ステンレス巾木)



【引出しタイプ】

※ 点検背板は、コンセント点検時等
の場合には取付ネジを外すことで
着脱が可能です。



【オープンタイプ】

※ 点検背板は、コンセント点検時
等の場合には取付ネジを外すこ
とで着脱が可能です。

1. キャビネットの壁固定用下穴加工

① キャビネットの扉・棚板・引出しの取り外し

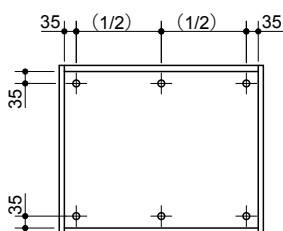
- 扉・棚板・引出しを取外してください。

※ 取外し方は取扱説明書の「各部の調整と使い方」を参照してください。

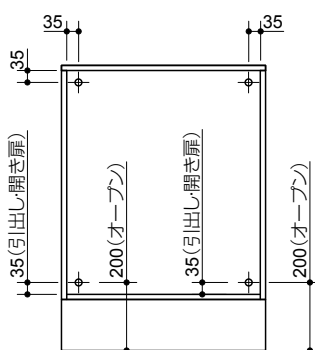
② キャビネットの壁固定用下穴加工

- ・ キャビネットの背板に壁固定用ネジの下穴 (φ 6) を開けてください。

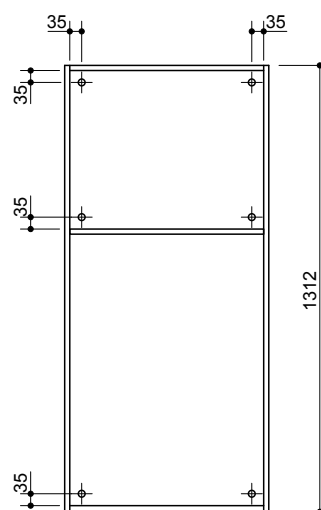
- ・ ウォールキャビネット
6ヶ所



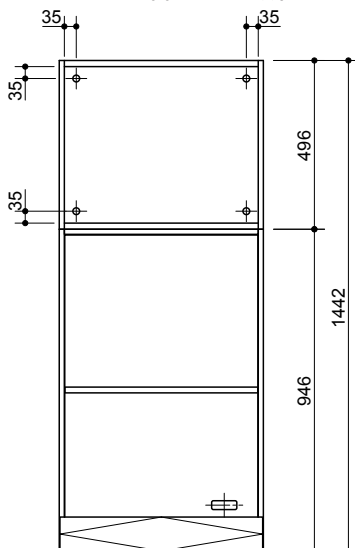
- ・ ベースキャビネット
4ヶ所



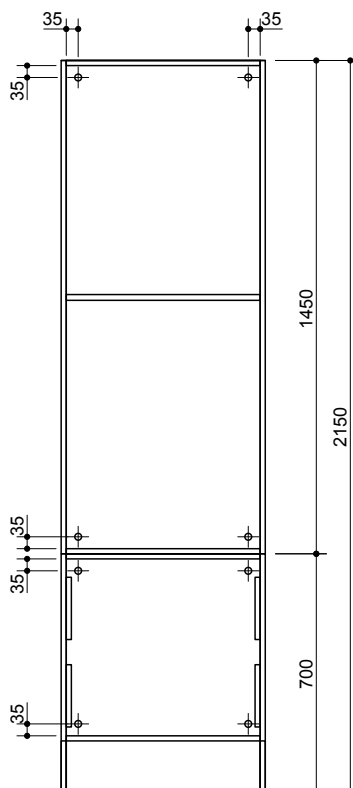
- ・ トール分割扉 (ミドル部)
6ヶ所



- ・ トール家電収納
(ミドル・ウォール部)
ウォール部に4ヶ所



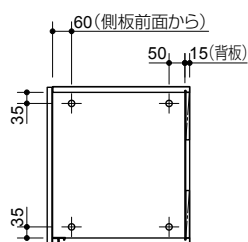
- ・ トール1枚扉
8ヶ所



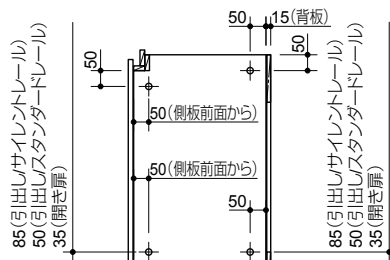
2. キャビネットの連結用下穴加工

- キャビネットを2台以上連結またはエンドパネル連結がある場合は、キャビネットの側板に連結用の下穴（φ 4.5）を開けてください。

・ウォールキャビネット 4ヶ所

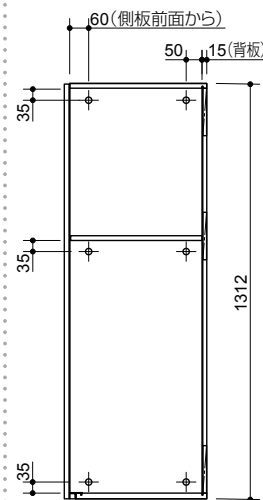


・ベースキャビネット 4ヶ所

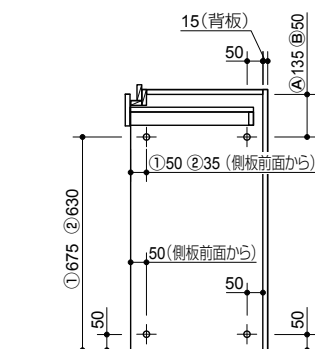
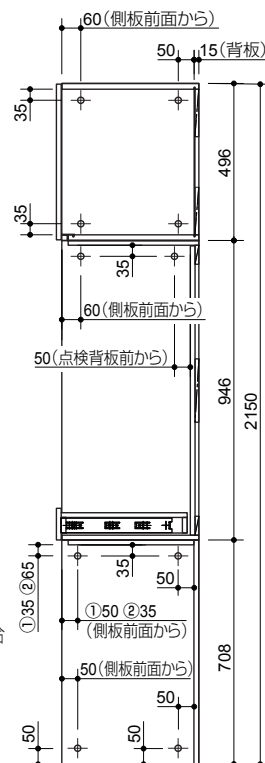


【引出し・開き扉】

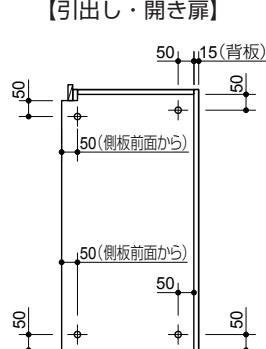
・トール分割扉 (ミドル部) 6ヶ所



・トール家電収納 (ウォール・ミドル・ベース※部) 10ヶ所



【オープンタイプ】(スライドカウンター付)

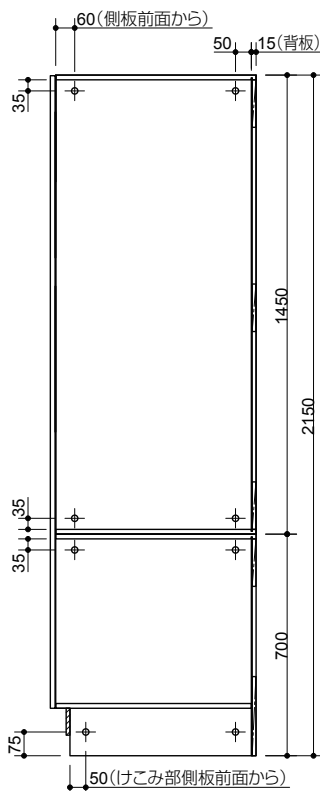


【オープンタイプ】

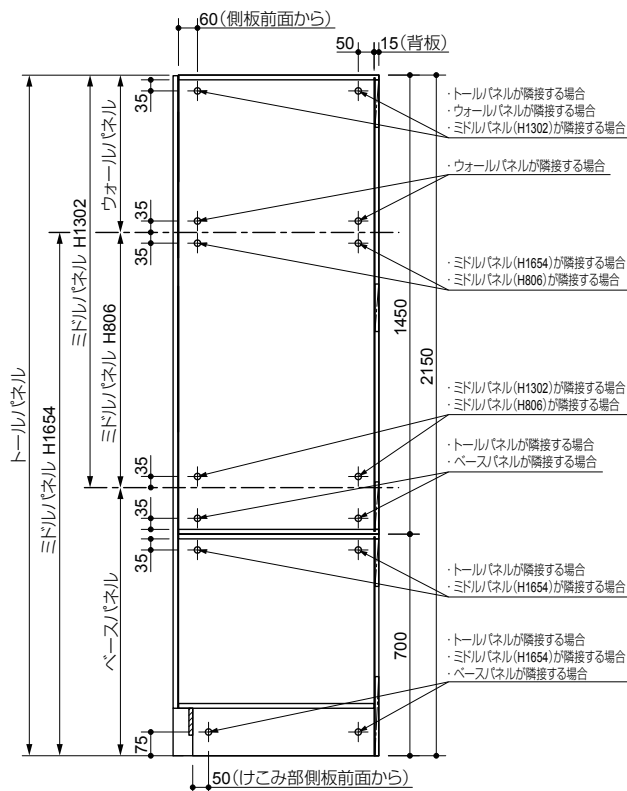
- ① ダストボックスワゴンを設置しない場合
- ② ダストボックスワゴンを設置する場合
- ③ 奥行 450mm の場合
- ④ 奥行 650mm の場合

- ① ダストボックスワゴンを設置しない場合
- ② ダストボックスワゴンを設置する場合
- ※ ベース部はオープンタイプを示します。ベース部が引出しタイプの場合は、ベースキャビネットの図を参照してください。

・トール1枚扉 (キャビネットが隣接する場合) 8ヶ所



・トール1枚扉 (パネルが隣接する場合) 4～8ヶ所



3. ウォールキャビネットの取付け

※ ユニットタイプにより設置手順が異なります。P.6の「タイプ別設置手順」を参照してください。

① 取付用墨出し

- 仕上り床面を基準に、ウォールキャビネットの下端（または上端）の位置に墨出しします。

② ウォールキャビネットの壁固定

- ウォールキャビネットを取付用の墨に合わせて、皿木ネジ 4.5 × 63（ワッシャー・ネジキャップ付）で壁固定してください。

※ 隣接するキャビネットは前面・底面を面一にして、皿木ネジ 4.1 × 28（ワッシャー・ネジキャップ付）で連結固定してください。

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用せずに固定した場合突き抜けることがあります。

③ エンドパネルの取付け

- エンドパネルをキャビネットの内側から「2. キャビネットの連結用下穴加工」で加工した連結用下穴を利用し、皿木ネジ 4.1 × 28（ワッシャー・ネジキャップ付）で固定してください。

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用せずに固定した場合突き抜けることがあります。

※ エンドパネルの厚みは 15mm です。ネジの長さを確認してください。

4. ベースキャビネット・ミドル（上部）キャビネットの取付け

① ベースキャビネットの仮設置・キャビネット同士の連結

- キャビネットを仮設置し、「2. キャビネットの連結用下穴加工」で加工した連結用下穴から、皿木ネジ 4.1 × 28（ワッシャー・ネジキャップ付）で連結固定してください。

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用せずに固定した場合突き抜けることがあります。

※ 隣接するキャビネットは前面を面一にして連結してください。

② キャビネットの取付け

※ 水準器（オートレーザー）などで必ず水平レベルを確認して固定してください。

※ 配線への干渉がないことを確認してから固定してください。

《セパレートの場合》

- ベースキャビネットの水平レベルを確認して、壁固定用下穴から皿木ネジ 4.5 × 63（ワッシャー・ネジキャップ付）で壁固定してください。

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。

《トール分割扉の場合》

- ① ベースキャビネットの上にミドル（上部）キャビネットを乗せ、A トラストッピングネジ 3.5 × 12 でベースキャビネット内側の固定金具から連結してください。

※ キャビネットは前面を面一にして連結してください。

- ② 水平レベルを確認して、壁固定用下穴から皿木ネジ 4.5 × 63（ワッシャー・ネジキャップ付）で壁固定してください。

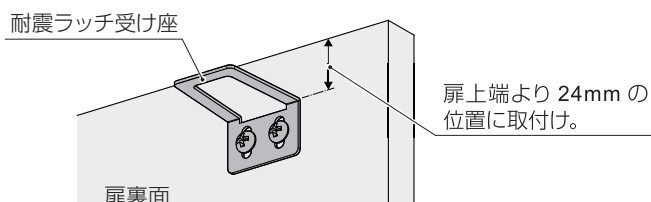
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。

《トール家電収納の場合》

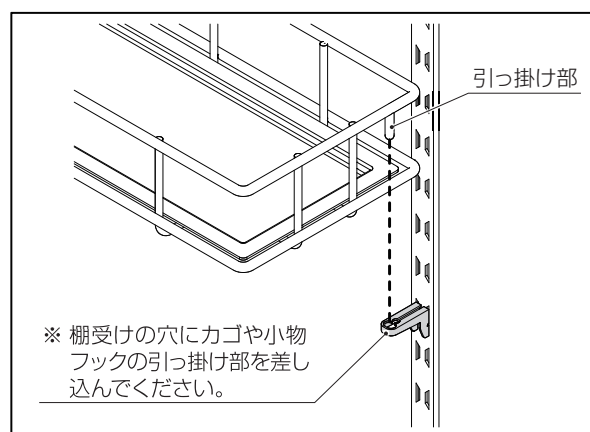
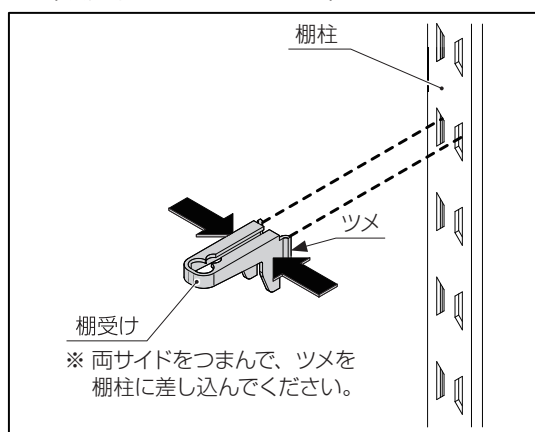
- ① ベースキャビネットの上にトールキャビネットを乗せ、A トラスタッピングネジ 3.5×12 でベースキャビネットの内側の固定金具から連結してください。
※ キャビネットは前面を面一にして連結してください。
- ② ミドルキャビネットの上にウォールキャビネットを乗せ、ミドルキャビネット天板の連結用下穴を利用し、皿木ネジ 4.1×28 で連結固定してください。(5ヶ所)
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。
※ キャビネットは前面を面一にして連結してください。
- ③ 水平レベルを確認して、壁固定用下穴から皿木ネジ 4.5×63 (ワッシャー・ネジキャップ付) で壁固定してください。
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。
- ④ コンセントボックスの取付け
※ コンセントボックスに付属の取付要領書を参照し、取付けてください。

《トール 1 枚扉の場合》

- ① ベースキャビネットの上に上部キャビネットを乗せ、ベースキャビネット天板の連結用下穴を利用し皿木ネジ 4.1×28 で連結固定してください。(4ヶ所)
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。
※ キャビネットは前面を面一にして連結してください。
- ② 水平レベルを確認して、壁固定用下穴から皿木ネジ 4.5×63 (ワッシャー・ネジキャップ付) で壁固定してください。
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。
- ③ 扉裏の下穴を利用し、耐震ラッチ受け座を A トラスタッピングネジ 3.5×14 : 2 本で取付けてください。



- ④ 扉を取付けてください。取手付きの場合は、付属の低頭ネジ 4×20 : 2 本 ($\phi 8$ ワッシャー付) で取手を取付けてください。
- ⑤ 扉裏収納を取付けてください。
※ 棚柱に棚受けを扉 1 枚あたり 6 個取付けてください。(収納アイテム 1 個につき棚受けが 2 個必要です)
※ 収納アイテムの小物フック、カゴ (大)、カゴ (小) を扉 1 枚当たり各 1 個取付けてください。
(設置状態は P.4 を参照)



③ エンドパネル・サイドパネルの取付け

- 「2. キャビネットの連結用下穴加工」で加工した連結用下穴から、皿木ネジ 4.1 × 28 (ワッシャー・ネジキャップ付) で連結固定してください。

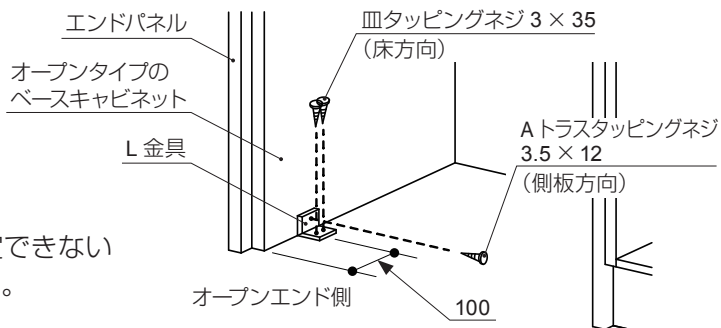
※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。ワッシャーを使用しないで固定した場合、突き抜ける可能性があります。

※ エンドパネル、サイドパネルの厚みは 15mm です。

④ ベースキャビネットの床固定

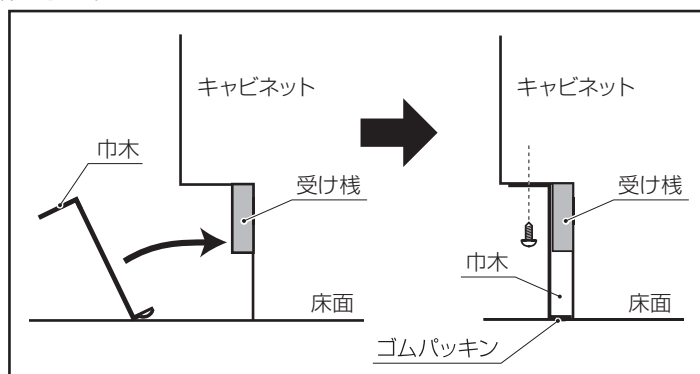
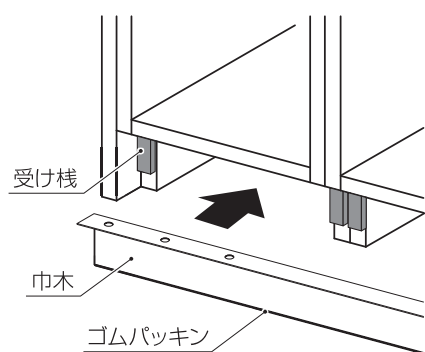
- オープンタイプのベースキャビネットがオープンエンド（最端部で開放）になる場合のみ、右図の位置に下穴を開けて同梱の L 金具・ネジにて床固定してください。（側板へ 1 点、床へ 2 点）

※ 床の材質により同梱の L 金具では床固定できない場合は、現場調達にて取付けてください。



⑤ ステンレス巾木の取付け

- 図のようにステンレス巾木を床面に押し当てながらキャビネット下にはめ込み、下から付属の A トラスタッピングネジ 3.5 × 12 で固定してください。



- 巾木を取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。
- 左右のクリアランスを均等にして取付けてください。
- 正しい手順で取付けてください。（巾木の反り・外れの原因になります）

⑥ ワークトップの取付け

- ① ベースキャビネットの上にワークトップを仮設置し、ワークトップとエンドパネルの左右のチリが均等になるように調整してください。

- ② ネジの長さを確認して、ワークトップを固定してください。

※ 水準器（オートレーザー）などで必ず水平レベル・建ち等を確認して固定してください。

● ベースキャビネットが開き扉、引出しタイプの場合

ベースキャビネット上に仮設置したワークトップの裏面にワークトップ固定用の A トラスタッピングネジ 3.5 × 12 でベースキャビネット内側のワークトップ固定金具から固定してください。

● ベースキャビネットがオープンタイプの場合

ベースキャビネット上に仮設置したワークトップの裏面に、皿木ネジ 4.1 × 28 (ワッシャー・ネジキャップ付) でベースキャビネット天板のワークトップ固定用下穴を利用し固定してください。（5ヶ所）

※ ワッシャー、ネジキャップを必ず使用してください。



- ワークトップ端部でケガをしないよう注意してください。
- 開梱後にワークトップを持ち運ぶときは、必ず立てて持ち運んでください。（奥行方向を平らにして両端を持つと、変形の原因になります）

4 設置後の調整・確認

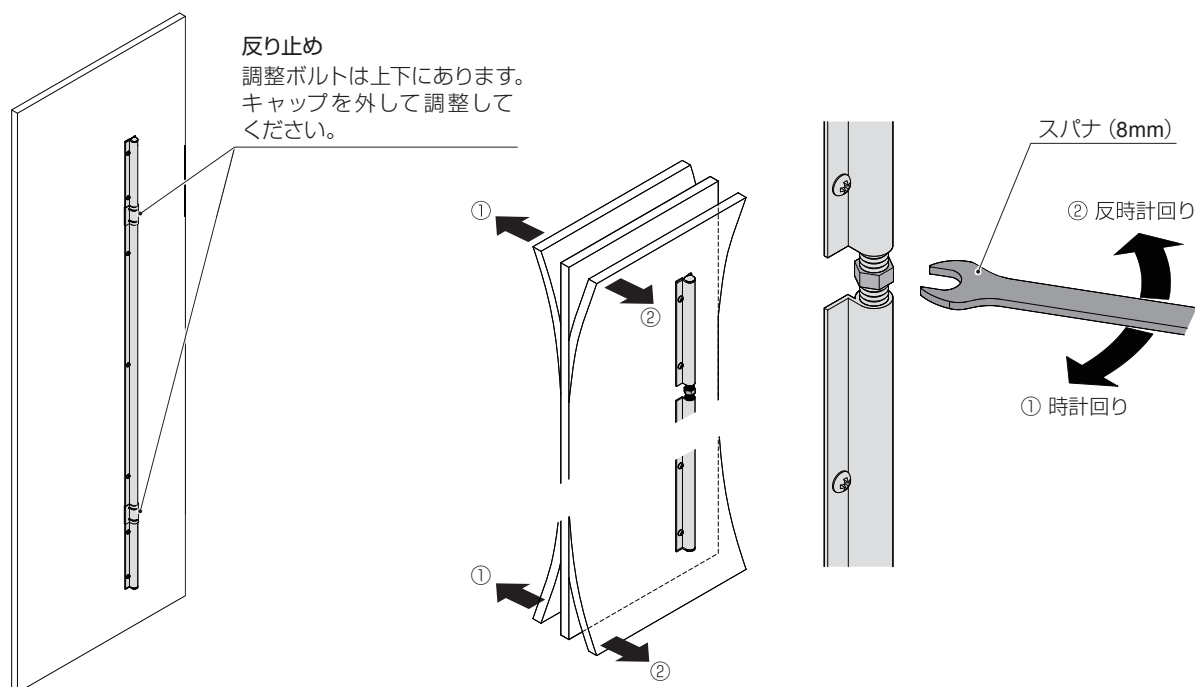
《各部の調整》

設置完了後は、扉や引出しなど、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
調整が必要な場合は、取扱説明書「各部の調整と使い方」の要領で調整してください。

《トール分割扉ミドルキャビネットの扉調整方法》

● 扉の反り調整

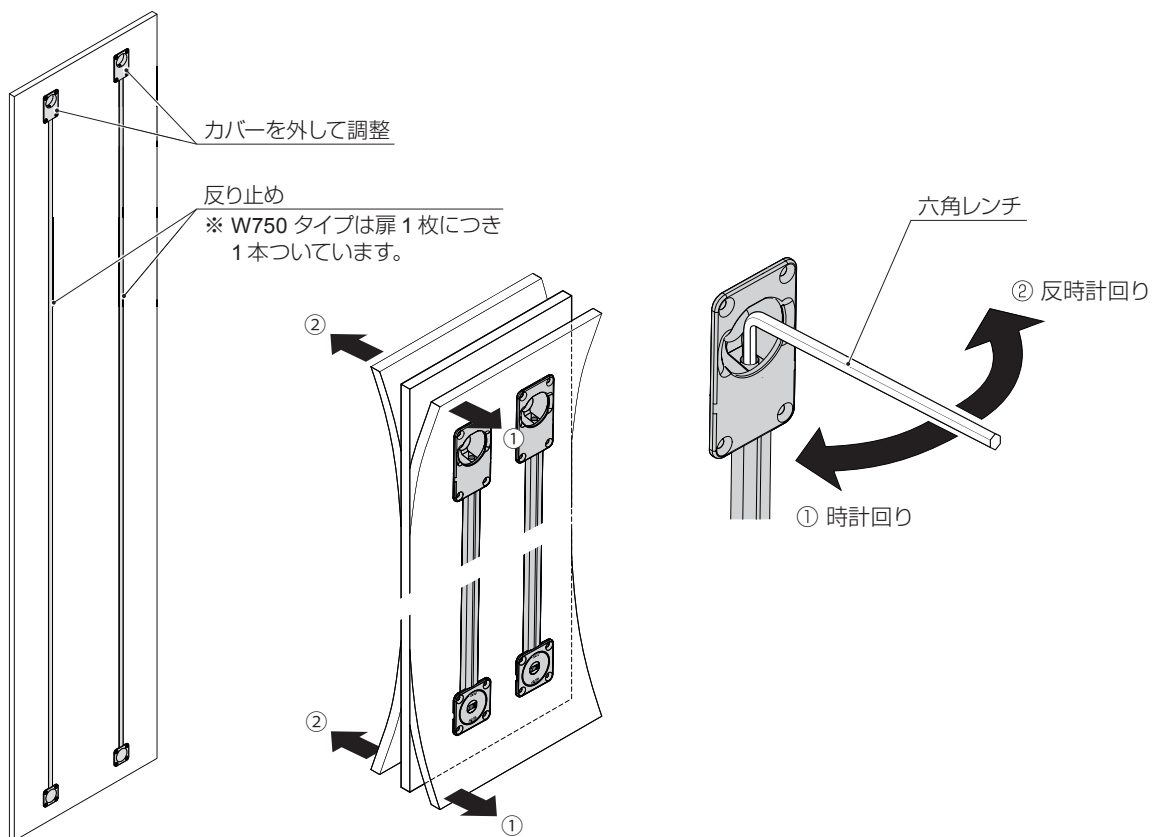
- 扉が反っている場合は、同梱のスパナ（8mm）を使用し、扉裏についている反り止めのボルトにて調整してください。



《トール 1 枚扉の扉調整方法》

● 扉の反り調整

- 扉が反っている場合は、同梱の六角レンチ（呼び 4）を使用し、扉裏についている反り止め上部の金具にて調整してください。



《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

- 棚板・引出し・扉が、確実に取付けられていることを確認してください。

● 設置後のクリーニング

- キャビネットや扉のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

